

金子芳彦家文書

(採訪時住所 山口県阿武郡宇多郷町)

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号	
1	寶曆12	1762	壬午		1		頼母子覺牒	金子甚吉		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	1	
2	1	明和6	1769	己丑		1	大敷網算用帳	金子嘉兵衛		横帳	1	後表紙に「大福帳」	277	1
2	2			己		2	覚（網算用帳につき）	金子藤左衛門	儀右衛門殿	切紙	1		277	2
3	1	安永4	1775	未		5	覚（米銀錢貸方明細につき）			横帳	1		241	2
3	2	安永5	1776				覚（米銀錢貸方明細につき）			横帳	1		241	1
4	1	安永5	1776	丙申		1	吉算用扣	金子甚吉		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	266	1
4	2	天明5	1785	乙巳		1	吉算用扣	金子藤左衛門		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	266	2
4	3	文政11	1828	子		1	吉年々算用帳	金子姓		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	266	3
4	4	天保3	1832	辰	閏	1	吉年々算用牒	金子姓		横帳	1	裏表紙に「大福帳」	266	5
4	5	天保9	1838	戊戌		1	吉年々算用牒	金子姓		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	266	4
5	1	安永10	1781	丑		1	さん用帳			横帳	1		284	3

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
5	2	天明 2	1782	寅		1	算用帳			横帳	1		284 4
5	3	天明 3	1783	卯		1	吉 覚 (算用帳)			横帳	1		284 1
5	4	天明 3	1783	卯		1	覚 (算用帳)			横帳	1		284 2
5	5	天明 3	1783	卯		1	算用帳			横帳	1		284 5
6		天明 2	1782	壬寅		1	吉 金久丸諸控	金子甚吉		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	177
7	1	天明 3	1783	卯			天明三卯ノ年刊寛政元申ノ年マテ 六ケ年分たなおろし			横帳	1		270 1
7	2	寛政12	1800				未ノ暮たなおろし 申ノ正月改	秀房		横帳	1		270 2
7	3	寛政13	1801	酉		1	申ノ暮たなおろし 酉ノ正月改	秀房		横帳	1		270 3
7	4	享和 1	1801	酉			享和元年 酉ノ暮たなおろし 戌正月改	秀房		横帳	1		270 4
7	5	享和 2	1802	戌			戌ノ暮たなおろし 亥ノ正月改	秀房		横帳	1		270 5
7	6	文化12	1815	亥			文化拾貳亥暮棚おろし 同年中入徳限并諸雑用ひかえ	かねこ		横帳	1		270 6

目録番号		年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号	
7	7	文化14	1817	丑		1		丑正月改 文化拾三子年中店をろし	金子		横帳	1		270	7
7	8	文化15	1818	寅		1		寅正月改 文化拾四丑年中おろし	金子		横帳	1		270	8
7	9	文政 2	1819	卯		1		卯正月改 文政元寅年中店おろし	金子		横帳	1		270	9
7	10	文政 3	1820	辰		1		辰正月改 文政二卯年中店おろし	金子		横帳	1		270	10
7	11	文政 4	1821	巳		1		巳正月改 文政三辰年中店をろし帳	金子		横帳	1		270	11
8		天明 8	1788	申		1		頼母子覺牒	金子甚吉		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	2	
9		天明 8	1788	申		1		両浦罽網算用帳	金子甚左衛門		横帳	1		63	
10		寛政 2	1790			1	吉	諸網方仕入貸帳	金子甚吉		横帳	1		182	
11	1	寛政 2	1790	戌				大敷方新借おぼへ帳	金子甚吉		横帳	1		261	1
11	2	寛政 3	1791	亥		1		年々大敷方算用帳	金子甚吉		横帳	1		261	2
11	3	享和 3	1803			6		亥之夏分大敷かた算用ひかへ	金甚		横帳	1		261	3

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
11	4	文化 7	1810				文化七年分 午ノ夏分大敷方算用もの			横帳	1		261 4
11	5	文化 8	1811				文化八年分 未夏分大敷かた算用控			横帳	1		261 5
11	6	文化 9	1812				申夏分大敷方算用もの			横帳	1		261 6
11	7	文化10	1813				酉ノ夏分大敷方算用もの			横帳	1		261 7
11	8	文化11	1814				戌ノ夏大敷方算用もの	金子長蔵		横帳	1		261 8
11	9	文化12	1815				亥ノ夏大敷方算用もの	金子長蔵		横帳	1		261 9
11	10	文化13	1816				子ノ夏大敷方算用物	金子長蔵		横帳	1		261 10
11	11	文化14	1817				丑夏大敷方算用物	金子長蔵		横帳	1		261 11
11	12	文政 1	1818				寅夏大敷方算用物	金子長蔵		横帳	1		261 12
11	13	文政 2	1819				卯夏大敷方算用物	金子長蔵		横帳	1		261 13
11	14	文政 3	1820				辰夏大敷方算用物	金子長蔵		横帳	1		261 14

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
11 15	文政 4	1821					己夏大敷方算用物	金子長藏		横帳	1		261 15
11 16	文政 5	1822	午		6		午夏大鋪四両之算用帳			横帳	1		261 16
11 17	文政 6	1823	癸未				文政六癸未夏大敷方算用			横帳	1		261 17
11 18	文政 7	1824	甲				文政七申夏大敷方算用			横帳	1		261 18
11 19	文政 7	1824	甲				文政七申秋迄大敷四台 引網九台 仕入銀引網并同十一子秋迄引網覚			横帳	1		261 19
11 20	文政 9	1826	戌				文政九戌夏大敷算用			横帳	1		261 21
11 21	文政10	1827					文政十亥夏大敷方算用帳			横帳	1		261 22
11 22	文政11	1828					子ノ夏大敷算用帳			横帳	1		261 23
11 23	文政12	1829					文政十二丑夏大敷方算用帳			横帳	1		261 24
11 24	文政13	1830					文政十三寅ノ夏大敷方算用帳			横帳	1		261 25
11 25	天保 2	1831					天保貳卯夏大敷四網算用帳	金子姓		横帳	1		261 26

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
11 26	天保 3	1832	辰				天保三辰ノ夏大敷四網算用覚	金子店		横帳	1		261 27
11 27	天保 4	1833	巳				天保四巳ノ夏大敷四網算用物	金子店		横帳	1		261 28
11 28	天保 5	1834			7		天保五午夏大敷四網算用物	金子店		横帳	1		261 29
11 29	天保 6	1835	未				天保六未ノ夏四網大敷算用物	金子見世		横帳	1		261 30
11 30	天保 7	1836	申		7		天保七申夏四網大敷算用物	金子見世		横帳	1		261 31
11 31							酉ノ夏大敷方算用帳			横帳	1		261 20
12 1	寛政 2	1790					酉ノ年よりたなおろし			横帳	1		281 5
12 2			午		1		巳ノ暮たなおろし 午ノ正月調改之	秀房		横帳	1		281 3
12 3			辰		1		卯ノ暮たなおろし辰ノ正月改之	秀房		横帳	1		281 1
12 4			己		1		辰ノ暮たなおろし己ノ正月改之	秀房		横帳	1		281 2
12 5							午ノ暮たなおろし未ノ正月改之			横帳	1		281 4

目録番号		年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号	
13	1	寛政 4	1792	子			3	鯛網算用帳	宇田浦 金子甚吉印	村吟味 傳蔵殿	横帳	1	とじ紐に断簡1通(13-2)が挟み込まれている	64	1
13	2							(金銭覚)			切紙	1		64	2
14		寛政 7	1795	卯			1	覚(貸附明細につき)	秀房(花押)		横帳	1		227	
15		寛政 8	1796	乙卯			1	萬貸帳	金子甚吉		横帳	1	裏表紙に「福泉大福牒 繁昌」	28	
16		寛政 9	1797	辰			1	(萬貸牒)			横帳	1	表紙なし	30	
17		寛政 9	1797	丁			1	諸貸差引牒	金子甚吉		横帳	1		29	
18		寛政10	1798					午ノ中諸貸附出帳	金子甚吉		横帳	1	裏表紙に「福泉大福牒 繁昌」	31	
19		寛政12	1800					申ノ年中諸貸附出帳	金子甚吉		横帳	1		32	
20		寛政13	1801	辛酉			1	吉 萬貸帳	金子甚吉		横帳	1		33	
21		寛政	1789 1801					(諸貸差引帳)			横帳	1		27	
22		享和 2	1802	壬戌			1	吉 萬貸牒	金子甚吉		横帳	1		34	

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号	
23	享和 3	1803	癸亥		1	吉	萬貸牒	金子甚吉		横帳	1		35	
24	享和 3	1803	癸亥		1	吉	年々算用控	金子甚吉		横帳	1		179	
25	文化 1	1804	甲子		1	吉	萬貸牒	金子甚吉		横帳	1		36	
26	文化 2	1805	丑		1		萬貸牒	金子甚吉		横帳	1		37	
27	文化 2	1805	乙丑				鱈掛魚人別さん用ひかへ			横帳	1		125	
28	文化 3	1806	寅		1	吉	萬貸牒	金子甚吉		横帳	1		38	
29	文化 3	1806	寅		1		頼母子取□	金□		横帳	1	表紙下部欠	3	
30	文化 3	1806	丙寅		1	吉	諸貸差引牒	金子甚吉		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	39	
31	1	文化 4	1807	卯		1	吉	萬貸牒	金子甚吉	横帳	1		263	1
31	2	文化 5	1808	戊辰		1	吉	萬貸牒	金子甚吉	横帳	1	裏表紙に「大福牒」	263	2
31	3	文化 6	1809	己		1	吉	萬貸牒	金子甚吉	横帳	1		263	3

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
31	4	文化 7 1810	庚午		1	吉	萬貸牒	金子甚吉		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	263 4
31	5	文化 8 1811	辛未		1	吉	萬貸牒	金子甚吉		横帳	1		263 5
31	6	文化 9 1812	壬申		1	吉	萬貸牒	金子甚蔵		横帳	1		263 6
31	7	文化10 1813	癸酉		1	吉	萬貸牒	金子長蔵		横帳	1		263 7
31	8	文化11 1814	甲戌		1	吉	萬貸牒	金子長蔵		横帳	1		263 8
31	9	文化12 1815	乙亥		1	吉	萬貸牒	金子長蔵		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	263 9
31	10	文化13 1816	丙子		1	吉	萬貸牒	金子長蔵		横帳	1		263 10
31	11	文化14 1817	丑		8		萬貸牒	金子長蔵		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	263 11
32		文化 4 1807	卯				卯ノ夏ヨリ 北組干鰯算用扣			横帳	1		81
33		文化 4 1807	卯				両組干鰯算用ひかへ			横帳	1		82
34		文化 4 1807	卯				卯ノ秋鰯方算用扣			横帳	1		131

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
35	1	文化 5	1808	辰		1	吉 年々算用扣	金子甚吉		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	163 1
35	2						(金錢覚)			切紙	1		163 2
36		文化 5	1808	辰		3	吉 魚類賣掛附出帳	金子店		横帳	1		139
37		文化 5	1808	寅		7	鰯掛魚算用帳			横帳	1		130
38		文化 6	1809	巳		2	吉 生魚類賣掛帳	金子店		横帳	1	「上紙共五十枚」	140
39		文化 6	1809			2	吉 西干鰯場雇人帳	金子店		横帳	1		117
40	1	文化 7	1810	庚午		1	吉 諸貸差引牒	金子甚吉		横帳	1		262 1
40	2	文化 8	1811	辛未		1	吉 諸貸差引牒			横帳	1		262 2
40	3	文化 9	1812	壬申		1	吉 諸貸差引牒	金子甚吉		横帳	1		262 3
40	4	文化10	1813	癸酉		1	吉 諸貸差引牒	金子甚蔵		横帳	1		262 4
40	5	文化11	1814	甲戌		1	吉 諸貸差引牒	金子長蔵		横帳	1		262 5

目録番号		年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号	
40	6	文化12	1815	乙亥		1	吉	諸貸差引牒	金子長蔵		横帳	1		262	6
40	7	文化13	1816	丙子		1	吉	諸貸差引牒	金子長蔵		横帳	1		262	7
40	8	文化15	1818	寅		1	吉	諸貸差引牒	金子長蔵		横帳	1		262	8
41		文化 7	1810	午				午ノ秋分鱈方さん用ひかへ			横帳	1		121	
42		文化 8	1811	未		1		年々算用扣	金子甚吉		横帳	1		10	
43		文化 9	1812	申		4	吉	ぶり塩ぎり扣帳			横帳	1		137	
44		文化 9	1812	未		5		諸道具付立			横帳	1		247	
45		文化 9	1812	申				申ノ秋分鱈方さん用ひかへ			横帳	1		122	
46		文化10	1813	酉		5		年々算用控	金子長蔵		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	171	
47		文化10	1813	酉				酉ノ鱈秋方算用控	金子氏		横帳	1		123	
48		文化11	1814	戌				戌ノ秋鱈方算用扣	金子姓		横帳	1		132	

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
49	文化12	1815	乙亥		1		年々算用扣	金子長蔵		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	11
50	文化12	1815	亥				亥秋鱒之方算用扣	金子長蔵		横帳	1		124
51	文化13	1816	子		4	吉	鱒買入算用帳	西四人組		横帳	1		138
52	文化13	1816	子				子年申金銀錢諸拂算用帳	金子長蔵		横帳	1		193
53	文化14	1817	丑		1		金銀米錢并頼母子差引算用帳	金子長蔵		横帳	1	「寅正月改」とあり	144
54	文化14	1817	丁丑		1	吉	年々算用牒	金子長蔵		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	172
55	文化14	1817	丑				丑夏西組干か算用帳	金子長蔵		横帳	1		91
56	文政 1	1818	寅卯		1		金銀米錢并頼母子差引算用帳	金子長蔵		横帳	1		145
57	文政 1	1818	寅		5		魚類賣買算用帳	金子		横帳	1		141
58	文政 1	1818	寅		8	吉	萬貸牒	金子長蔵		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	40
59	1	文政 1	1818		9	吉	銀錢出入帳	金子店		横帳	1	裏表紙に「大福帳」	269 1

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
59	2	文久 2 1862	壬戌		1	吉祥	銀錢出入牒	金子光蔵, 芳英		横帳	1		269 2
60		文政 1 1818	寅				寅夏北組干鰯算用	金子		横帳	1		92
61		文政 1 1818	寅				寅夏西組干鰯算用	金子		横帳	1		93
62		文政 1 1818	寅				寅夏網方并諸商用徳銀算用帳	金子店		横帳	1		194
63		文政 2 1819	卯		1		金銀米錢并頼母子差引算用帳	金子長蔵		横帳	1	「辰正月改」とあり	146
64		文政 2 1819	卯		8	吉	萬貸牒	金子長蔵		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	41
65		文政 2 1819	卯				卯夏両組干鰯算用	金子		横帳	1		94
66		文政 3 1820	辰		1		金銀米錢并頼母子差引算用帳	金子		横帳	1	「己正月改」とあり	147
67		文政 3 1820	辰		8	吉	萬貸帳	金子長蔵		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	42
68		文政 3 1820	辰				辰夏北組干鰯算用帳	金子		横帳	1		95
69		文政 3 1820	辰				辰夏両組干鰯算用帳	金子		横帳	1		96

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
70	文政 4	1821	己		12		古貸附出帳			横帳	1		43
71	文政 4	1821	巳				巳夏北組干鰯算用帳	金子姓		横帳	1		97
72	文政 4	1821	巳				巳夏両組干鰯算用帳	金子		横帳	1		98
73	文政 5	1822	午		4	吉	両組干鰯算用帳			横帳	1		99
74	文政 5	1822	午			暮	諸古貸附出帳			横帳	1		44
75	文政 6	1823	癸未		1	吉	年々算用帳	金子姓		横帳	1	裏表紙に「吾大刀」	12
76	文政 6	1823	未			暮	諸古貸附出帳	金子氏		横帳	1		45
77	文政 6	1823	未				文政六未夏両組算用物			横帳	1		66
78	文政 7	1824	甲申		1	吉	諸網方仕入帳	金子姓		横帳	1		175
79	文政 7	1824				3	文政七申ノ秋 ^必 同十一子秋迄四ヶ年ヶ間延縮引調			横帳	1	「文政十二年丑ノ三月改」とあり	203
80	1	文政 7	1824			7	巻ヶ年出方入方引調帳			横帳	1		199 1

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
80	2	文政 7 1824				3	文政七申秋ヨリ同八酉ノ秋迄入方出方引調			横帳	1	「文政十二年丑ノ三月調之」とあり	199 2
81		文政 7 1824				10	丑歳中凡算用積書			横帳	1		204
82		文政 7 1824	申			暮	諸貸附出帳	金子姓		横帳	1		46
83	1	文政 7 1824	甲申				杏 文政七甲申夏漁方一卷算用覚	金子姓		横帳	1		272 1
83	2	文政12 1829	丑				六 丑夏 勘定覚	金子姓		横帳	1		272 2
83	3	文政13 1830	寅				七 寅ノ夏漁方勘定帳	金子姓		横帳	1		272 3
83	4	天保 2 1831	卯				八 卯夏 漁方引調物	金子姓		横帳	1		272 4
83	5	天保 3 1832	辰				九 天保三辰ノ夏漁方徳銀引調内	金子姓		横帳	1		272 5
83	6	天保 4 1833	巳			7	十 天保四巳ノ夏漁方徳銀引調 七月調之	金子姓		横帳	1		272 6
83	7	天保 6 1835	未				十二 天保六未夏漁方入徳引調	かね子店		横帳	1		272 8
83	8	弘化 2 1845	巳				弘化弍巳夏漁方徳銀引調			横帳	1		272 9

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
83	9	弘化 3 1846	午				弘化三午夏漁方徳銀引調			横帳	1		272 10
83	10	弘化 4 1847	未				未夏漁方徳銀引調べ			横帳	1		272 11
83	11	天保 5 1834	午				十一 天保五午夏 漁方引調	金子店		横帳	1		272 7
83	12		亥				亥夏漁方勘定帳	金子姓		横帳	1	表紙に朱で八とある	272 12
83	13		酉				酉ノ夏漁方勘定帳			横帳	1	表紙に朱で四とある	272 13
83	14		子				子ノ夏漁方勘定帳	金子氏		横帳	1		272 14
83	15	嘉永 1 1848	申				申夏漁方徳銀引しらべ			横帳	1		272 15
83	16	天保 7 1836	申				申夏漁方入徳引調	金子店		横帳	1		272 16
84		文政 8 1825	酉		3		文政八酉ノ秋ヨリ同九戌ノ秋迄入方出方引調			横帳	1	「文政十二年丑ノ三月調之」とあり	200
85		文政 8 1825	酉		9		酉九月 <small>の</small> 戌八月迄内輪算用おぼへ			横帳	1		195
86		文政 8 1825	酉		暮		諸貸附出帳	金子氏		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	47

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
87	文政 8	1837	酉				文政八酉夏両組算用帳			横帳	1		68
88	文政 9	1826	戌		3		文政九戌秋ヨリ同十亥秋迄入方出方引調帳			横帳	1	「文政十二年丑ノ三月調之」とあり	201
89	文政 9	1826					(諸貸附出帳)			横帳	1		48
90	文政 9	1826	戌				文政九戌夏両組算用			横帳	1		69
91	文政 9	1826	亥		8		戌ノ九月 ₆ 亥八月迄内輪勘定おほへ			横帳	1		196
92	文政10	1827	亥		12	吉	諸貸附出帳	金子姓		横帳	1		49
93	文政10	1827	亥				文政十亥夏両組算用帳	金子姓		横帳	1		70
94	文政10	1827	亥		3		文政十亥ノ秋ヨリ同十一子ノ秋迄入方出方引調帳			横帳	1	「文政十二年丑ノ三月調之」とあり	198
95	文政10	1827	亥		3		文政十亥之秋ヨリ同十一子ノ秋迄入方出方引調			横帳	1	「文政十二年丑ノ三月調之」とあり	202
96	文政10	1827	子		10		文政十亥 ₆ 同十一子秋迄内輪諸雑用帳			横帳	1		197
97	文政11	1828	子		11	6	店卸勘定并借用物引調出入算用帳			横帳	1	いー四	283

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
98	文政11	1828	子		暮		諸貸附出帳	金子		横帳	1		50
99	文政11	1828	子				子夏両組算用覚			横帳	1		71
100	文政11	1828	子				文政十一子ノ秋 ^ノ 同十二丑秋迄内輪雑用并田畑山方出入頼母子引調算用扣			横帳	1		150
101	文政11	1828	子				文政十一子秋ヨリ丑秋迄入方出方引調帳			横帳	1		205
102	文政12	1829	丑		3		文政十二丑三月改頼母子返済小懸引調帳			横帳	1		148
103	文政12	1829	丑		12	吉	諸貸附出牒	金子店		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	51
104	文政12	1829	丑				丑ノ夏両組算用扣	金子姓		横帳	1		72
105	文政13	1830	寅		12	吉	諸貸附出牒	金子姓		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	52
106	文政13	1830	寅				文政拾三寅夏両組算用扣	金子姓		横帳	1		73
107	文政13	1830	寅				文政十三寅頼母子二番野取當借用拂切之清書			横帳	1		149
108	天保 1	1830	寅				天保元寅ノ秋 ^ノ 卯秋迄内輪雑用其外田畑山頼母子引調算用扣	金子姓		横帳	1		152

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
109	文政13	1830	寅				文政十三寅年中掛方滞り引調	金子姓		横帳	1		206
110	天保2	1831			12	吉	諸貸附出帳	金子姓		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	53
111	天保2	1831	卯				天保貳卯夏両組算用扣	金子姓		横帳	1		74
112	天保2	1831	卯				天保貳之秋 ^ノ 辰 ^ノ 秋迄内輪雑用并田畑山頼母子引調算用扣	金子店		横帳	1		153
113	天保3	1832	辰		12	吉	諸貸附出帳	金子姓		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	54
114	天保3	1832	辰				天保三辰夏両組算用帳	金子店		横帳	1		75
115	天保3	1832	辰				天保三辰ノ夏翳代附出帳	金子姓		横帳	1		100
116	天保3	1832	辰				天保三辰ノ秋 ^ノ 子 ^ノ 秋迄所帯雑用并田畑山野頼母子引調算用	金子姓		横帳	1		154
117	天保4	1833			1	吉	諸網算用牒	金子姓		横帳	1		183
118	天保4	1833			6	吉	生翳干翳附出帳	金子姓		横帳	1		101
119	天保4	1833	巳				天保四巳ノ夏両組算用扣	金子姓		横帳	1		76

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
120	天保 5	1834	甲午		1	吉	銀錢出入帳	金子姓		横帳	1	裏表紙に「福寿海 金子店」	17
121	天保 5	1834			6		いわし代付（出帳）			横帳	1		102
122	天保 5	1834	午				天保五午夏両算用控	金子店		横帳	1		77
123	天保 5	1834					天保五年四月分十二月迄所帯方諸入用			横帳	1		155
124	天保 6	1835	未				天保六未夏両組算用控	金子姓		横帳	1		78
125	天保 7	1836	丙申		1	吉	銀錢出入牒	金子姓		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	168
126	天保 7	1836	申				申夏の両組算用控	金子店		横帳	1		79
127	天保 9	1838	戌				(あいもの算用帳等綴)	かねこ		綴	9		118
127	1	天保 9	1838	戌			戌夏漁方入徳銀調	金子姓		横帳	1		118 8
127	2	天保 9	1838	戌			戌夏仕替算用帳			横帳	1		118 9
127	3	天保10	1839	亥			亥夏漁方徳銀引調	金子姓		横帳	1		118 6

目録番号		年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号	
127	4	天保10	1839	亥				亥夏仕替物算用帳	金子姓		横帳	1		118	7
127	5	天保11	1840	子				子夏漁方徳銀引調			横帳	1		118	4
127	6	天保11	1840	子				子夏阿以物算用覚			横帳	1		118	5
127	7	天保13	1842	寅				阿以ものおほへ帳	かね子		横帳	1		118	1
127	8			丑				丑夏 漁方徳銀引調			横帳	1		118	2
127	9			丑				丑夏 阿以物算用帳	金子姓		横帳	1		118	3
128		天保11	1840			7	吉	生いわし并干か代付出帳	金子姓		横帳	1		103	
129		天保11	1840					古貸古懸帳	金子□		横帳	1	裏表紙に「船代記」	26	
130		天保13	1842	壬寅		1	吉	歳々算用牒	金子姓		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	13	
131		天保13	1842	寅		7		生鯛干鯛代附出帳	金子姓		横帳	1		104	
132		天保14	1843	癸卯		7		網方仕入牒	金子		横帳	1		174	

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
133	天保15	1844	癸辰		12		附出牒	金子		横帳	1	裏表紙に「 <input type="checkbox"/> 買 <input type="checkbox"/> 七十枚 大福 牒」	21
134	天保15	1844	辰				生鯛代并干物附出帳	金子姓		横帳	1		105
135	弘化 2	1845	巳		12		附出牒	金子姓		横帳	1	裏表紙に「大福 帳」	180
136	弘化 2	1845	巳		6		生鯛代并干物附出帳	金子		横帳	1		106
137	弘化 3	1846	午		7		干鯛生鯛付出帳	金子姓		横帳	1		107
138	弘化 3	1846	丙午		12		附出帳	金子姓		横帳	1	裏表紙に「大福 牒」	22
139	弘化 4	1847	未		6		頼母子取立證文帳写	取立主 三浦卯門殿		横帳	1		156
140	弘化 4	1847	未		7		干鯛生鯛附出帳	金子姓		横帳	1		108
141	弘化 4	1847	丁未		12		付出牒	金子姓		横帳	1	裏表紙に「大福 牒 紙数 二百 五拾枚」とある	271 1
142	嘉永 1	1848	戊申		12		附出帳	金子姓		横帳	1	裏表紙に「大福 牒」	23
143	嘉永 1	1848	申		7		干鯛生鯛附出帳	金子		横帳	1		109

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
144	嘉永 2	1849	酉		5		諸網仕入牒	金子姓		横帳	1		184
145	嘉永 2	1849	酉		7		干鯛代附出帳	金子氏		横帳	1		110
146	嘉永 2	1849	己酉		12	吉	附出牒	金子姓		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	24
147	嘉永 2	1849	酉		12		大五頼若酉八番掛金取立帳	伊藤孫左衛門, 金子丈七, 金子幸蔵		横帳	1		157
148	嘉永 3	1850	戌		6	吉	鯛代附貴帳	金子姓		横帳	1	裏表紙に「金子姓」	111
149	嘉永 3	1850	戌		7		諸網仕入帳	金子姓		横帳	1		185
150	嘉永 3	1850	戌		12	吉	附出牒	金子姓		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	25
151	嘉永 4	1851	亥		1	吉	銀錢受拂牒	金子姓		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	14
152	嘉永 4	1851	亥		7	吉	諸網方仕入帳	金子姓		横帳	1		186
153	嘉永 4	1851	亥		12		附出牒	金子姓		横帳	1	裏表紙に「太福牒」	162
154	嘉永 5	1852	壬子		1	吉	銀錢受拂牒	金子姓		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	15

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
155	嘉永 5	1852	子		7	吉	漁方仕入牒	金子姓		横帳	1		187
156	嘉永 5	1852	壬子		12	吉	附出牒	金子姓		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	164
157	嘉永 6	1853	癸丑		1	吉	銀錢受拂牒	金子姓		横帳	1	裏表紙に「福寿海 金子店」	16
158	1	安政 4	1857		12		撫育潤納帳	新谷茂右衛門		横帳	1		258 1
158	2	文久 1	1861	酉	11		大帳勘定仮控	新谷印	158-2と158-3は括られている	横帳	1		258 2
158	3			酉	1		覚（代銀書上）	新や	158-2と158-3は括られている	切紙	1		258 3
159		安政 6	1859		閏	3	27	安政六未ノ暮ヨリ申ノ春迄算用覚	登屋印	本家様	1		207
160		安政 6	1859	己未	9	吉祥	諸網仕入牒	金子店		横帳	1	裏表紙に「金子店」	181
161		安政 7	1860	庚申	1	吉祥	銀錢出入牒	金子光蔵, 芳英		横帳	1	裏表紙に「金子光蔵 芳英」	18
162		万延 1	1860	庚申	9	1	諸網仕入牒	金子光蔵		横帳	1		188
163		万延 2	1861	辛酉	1	吉祥	銀錢出入牒	金子光蔵 芳英		横帳	1	裏表紙に「金子光蔵 芳英」	166

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
164	1	文久 1	1861	酉			濱買附貫通	登屋	両組	横半帳	1	165-1と165-2とが綴じられている	248 2
164	2	万延 2	1861	酉		1	濱買附貫かよひ	登屋	本家様	横帳	1	165-1と165-2とが綴じられている	248 1
165		文久 3	1863	癸亥		1	吉祥 銀錢出入牒	金子光蔵 芳英		横帳	1	裏表紙に「金子光蔵 芳英」	165
166		元治 1	1864	子		9	吉祥 諸網仕入帳	寿如山福如海 金子光蔵		横帳	1		189
167		慶応 1	1865	丑			諸網仕入帳	寿如山福如海 金子光蔵		横帳	1		190
168		慶応 2	1866	丙寅		1	吉祥 銀錢出入牒	金子光蔵, 芳英		横帳	1	裏表紙に「金子光蔵 芳英」	19
169		慶応 3	1867	丁卯		1	吉祥 銀錢出入帳	金子光蔵, 芳英		横帳	1	裏表紙に「金子光蔵 芳英」	20
170		慶応 4	1868	戊辰		9	1 諸網仕入帳	壽如山福如海 金子光蔵, 芳英		横帳	1		4
171		明治 2	1869			10	19 諸御用仕出控	庄屋 金子光蔵役中		縦帳	1		256
172		明治 5	1872	壬申		1	吉祥 浦方酒賃帳	金子光蔵芳英		横帳	1	裏表紙に「金子光蔵 芳秀」	55
173		明治 6	1873	酉			鯛請取并諸入目扣帳	千賀場連中		横帳	1		142

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
174	1	明治 7	1874			2	浦方酒貸帳	金子光蔵		横帳	1		264 2
174	2	明治 8	1875	乙亥		2	浦方酒貸帳	金子光蔵		横帳	1		264 3
174	3	明治10	1877	丁丑		1	吉祥 浦方酒貸帳	金子光蔵		横帳	1		264 4
174	4	明治13	1880	庚辰		1	吉祥 浦方酒貸帳	金子光蔵, 芳英		横帳	1		264 1
175		明治 9	1876	丙子		1	吉祥 浦方酒貸帳	金子光蔵		横帳	1	裏表紙に「金子光蔵」	170
176		明治 9	1876	子		6	鰯網新用帳	宇田 金子		横帳	1		65
177		明治 9	1876	子 閏		12	7 立網仕入控			横帳	1		278
178		明治11	1878	戊寅		1	吉祥 浦方酒貸帳	金子光蔵		横帳	1	裏表紙に「金子光蔵」	56
179		明治12	1879	巳卯		1	吉祥 浦方酒貸帳	金子光蔵		横帳	1	裏表紙に「金子光蔵」	57
180		明治13	1880			10	積出帳			横帳	1		178
181		明治14	1881	辛巳		1	吉祥 浦方酒貸帳	金子光蔵		横帳	1	裏表紙に「金子光蔵」	58

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
182	明治15	1882	壬午		1	吉祥	浦方酒貸帳	金子光蔵		横帳	1	裏表紙に「金子光蔵」	59
183	明治15	1882			3		濱買附貫通	金子店	干賀中間御中	横帳	1		249
184	明治16	1883	癸未		1	吉祥	浦方酒貸帳	金子秀蔵		横帳	1	裏表紙に「金子秀蔵」	60
185	明治17	1884	甲申		1	吉祥	浦方酒貸帳	金子秀蔵		横帳	1	裏表紙に「金子秀蔵」	61
186	明治18	1885	乙酉		1	吉祥	浦方酒貸帳	金子秀蔵		横帳	1	裏表紙に「金子秀蔵」	62
187	明治19	1886	戌				濱買附貫通	金子店	干賀中間御中	横帳	1		250
188	明治19	1886	戌				濱買附貫通	金子店	橋本亀蔵殿	横帳	1		251
189	明治22	1889	己丑		1		大敷仕入帳	金子秀蔵		横帳	1		276
190	明治23	1890	庚寅		1		諸網仕入帳	金子秀蔵		横帳	1		5
191	明治27	1894	甲午		1	吉祥	諸網仲買算用帳	金子秀蔵		横帳	1		191
192	明治30	1897	丁酉				濱覚			横半帳	1		252

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号	
193	明治34	1901	丑		1	吉祥	漁方仕入當座帳	金子店		横帳	1		192	
194	1	明治34	1901		7	1	金銭出納簿			横帳	1		265	1
194	2	明治37	1904		2	21	金銭出納簿			横帳	1	裏表紙に「魚市場」	265	2
194	3	明治40	1907		2	13	金銭出納簿	魚市場		横帳	1		265	3
195		明治34	1901		7		市場諸入費勘定帳			横帳	1		257	
196		明治34	1901		10		船方仕入置銭勘定帳	魚市場		横帳	1	裏表紙に「魚市場」	161	
197	1	明治35	1902		旧11	28	縄請拂覚帳	金子商店		横帳	1		273	1
197	2	明治37	1904	辰	旧11	19	縄請拂覚帳	金子店		横帳	1		273	2
197	3	明治39	1906		11	15	縄受拂覚帳	金子店		横帳	1		273	3
198	1	明治37	1904		4	20	競賣代金支拂帳（夏期）	魚市場		横帳	1		259	1
198	2	明治41	1908				競賣代金支拂帳（夏期）	魚市場		横帳	1		259	6

目録番号		年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号	
198	3	明治41	1908					競賣代金支拂帳	魚市場		横帳	1		259	7
198	4	明治42	1909					競賣代金支拂帳	魚市場		横帳	1		259	2
198	5	明治44	1911					競賣代金支拂帳 (冬期)	魚市場		横帳	1		259	4
198	6	明治45	1912					競賣代金支拂帳 (秋期)	魚市場		横帳	1		259	5
198	7	大正 2	1913			4	3	競賣代金支拂帳 (冬期)	金子店魚市部		横帳	1		259	8
198	8	大正 3	1914			11	12	競賣代金支拂帳 (夏期)	金子店		横帳	1		259	9
198	9	大正 4	1915			4	3	競賣代金支拂帳	金子店		横帳	1		259	10
198	10							(競賣代) 金支拂帳	魚市場		横帳	1		259	3
199	1	明治38	1905			2	4	競売代金通	魚市場	潮松治郎殿	横帳	1		275	1
199	2	明治40	1907			2	17	競売代金通	魚市場	金子文七殿	横帳	1		275	2
200		明治38	1905			11	7	競賣代金支拂帳	魚市場		横帳	1		173	

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
201	明治39	1906			1		競賣代金通	魚市場 金子	岩本弥一郎	横帳	1	「附込期限 自明治三十九年一月至全四十年十二月」	143
202	明治39	1906			3	28	競賣代金支拂帳	魚市場		横帳	1		255
203	1 明治40	1907			2	13	競売代金取建帳	魚市場		横帳	1		267 1
203	2 明治44	1911			2		競売代金取立帳	魚市場		横帳	1		267 2
203	3 明治45	1912			2		競売代金取立帳	魚市場		横帳	1		267 3
203	4 大正 2	1913			2		競売代金取立帳	金子店魚市部		横帳	1		267 4
203	5 大正 4	1915			2		競賣代金取立帳	金子店魚市部		横帳	1		267 5
204	明治40	1907			7		かじめ勘定帳	金子店		横帳	1		119
205	明治41	1908			11		蛇掛取渡勘定帳	金子店		横帳	1		120
206	明治41	1908			夏期		競賣代金支拂帳	魚市場		横帳	1		169
207	明治41	1908					競賣帳	魚市場		横帳	1		6

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
208	明治42	1909	己酉		1	13	競賣代金取建帳	魚市場		横帳	1		7
209	明治42	1909					競賣代金支拂帳（網・船ごと水産物勘定控）	魚市場		横帳	1		8
210	明治43	1910			2		船方仕入其外一時貸覚帳	魚市場		横帳	1	明治43年～大正3年まで	176
211	明治43	1910					競賣代金支拂帳	魚市場		横帳	1		9
212	明治44	1911			7	14	競売帳	魚市場		横帳	1	「自七月十四日至十一月十日」	268
213	1	大正 2	1913	丑	9	吉	水揚通	溝口商店	増田次平様	横半帳	1	「大阪鈴木製の罫紙用箋」	254 1
213	2						大敷網図			縦紙	1		254 2
214		大正13	1924	甲子	8		濱帳	さかや		横半帳	1		253
215				子	1	4	亥暮改銀有物子ノ正月四日改之			横帳	1		217
216	1			子	1		子之年中諸貸付出帳（大福帳）	金子甚吉		横帳	1		260 1
216	2			丑	1		丑ノ年中諸貸付出帳	金子甚吉		横帳	1		260 2

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
216	3		寅		1		寅ノ年中諸貸帳	金子甚吉		横帳	1		260 3
216	4		己		12		己ノ暮諸貸付出帳	金子甚吉		横帳	1		260 4
216	5		未		12		未ノ暮諸貸附出帳	金子甚吉		横帳	1		260 5
216	6		戌				年中諸貸付出控	金子甚吉		横帳	1		260 6
216	7		亥				亥之年中諸貸付出帳	金子甚吉		横帳	1		260 7
217			子				子ノ夏北組干翳算用帳	金子長蔵		横帳	1		88
218			子				子ノ夏西組干翳算用帳			横帳	1		89
219			子				子ノ秋歟方算用覚			横帳	1		134
220			子				子年中徳銀附出帳			横帳	1		160
221			子				子ノ夏両組催合干算用	金子長蔵		横帳	1		115
222			丑		1		丑ノ正月有物預り銀改帳 丑ノ春御勘場へ差出し扣へ三冊之内			横帳	1		209

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
223			丑		1		子ノ年中入方出方勘定帳 丑ノ春御勘場・差出し扣へ三舟之内			横帳	1		208
224			丑		3	11	大敷四網算用物			横帳	1		280
225			丑		5		煎しめ算用帳			横帳	1		116
226			丑		9		丑ノ九月 <small>ふ</small> 寅ノ秋迄内輪雑用并田畑山方頼母師引調算用扣			横帳	1		151
227			丑				丑秋繕算用牒			横帳	1		126
228			丑				丑夏北組干か算用帳	金子長蔵		横帳	1		90
229			寅		11		いわし代付立帳			横帳	1		112
230			寅				寅秋繕方算用帳			横帳	1		127
231			卯		1		寅ノ年中所帯かた入用辻			横帳	1		235
232			卯		12		卯ノ暮より辰ノ春迄上納御見取紙仕入代差引覚			横帳	1		282
233			卯				卯夏鯛代附貫	金子姓		横帳	1		113

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
234	1		辰		8		辰ノ夏分小しめ			横帳	1		279 2
234	2				8		(大敷算用帳の一部)			横帳	1		279 3
234	3						(大敷算用帳の一部)			横帳	1		279 5
234	4	1	辰				辰ノ夏分大敷方算用覚			横帳	1		279 1 1
234	4	2					丑ノ夏分大敷方算用ひかへ			横帳	1		279 1 2
234	5						覚(經算用覚)			横帳	1		279 4
234	6		申				覚(經算用帳一部)			横帳	1		279 6
234	7		未				(大敷算用帳)			横帳	1		279 7
234	8		巳				浜屋大敷巳ノ夏分算用			横帳	1		279 8
235			巳		2	11	巳年 _ろ 未年迄算用もの かわら分			横帳	1		211
236			巳		9		巳ノ九月 _ろ 午八月迄おぼへ			横帳	1		239

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
237			巳		11	11	覚（諸入用金等につき）			横帳	1		226
238			巳				巳ノ年中諸入用覚			横帳	1		236
239			巳				巳ノ秋分鱈かた算用覚			横帳	1		128
240			未		12		御頼もし掛銀			横帳	1		274
241			未				未ノ夏ヨリ 両組干鰯算用扣			横帳	1		83
242			未				巳ノ年未ノ年迄算用ひかへ 河原出店之分			横帳	1		210
243			申		1		覚（金銭渡方覚）			横帳	1		228
244			申				申夏両組算用帳			横帳	1		67
245			申				申ノ夏分両組干鰯算用扣	かねこ		横帳	1		84
246			酉		1		（金銭拂方入用覚）			横帳	1		242
247			酉				酉夏両組催合算用			横帳	1	綴じ紐なし	80

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
248			酉				酉ノ夏両組干鰯算用扣 戌ノ年分同断	金子長蔵		横帳	1		85
249			酉				酉夏漁方入徳引調	金子店		横帳	1		212
250			戌		7	8	(賃金利足等覚)			横帳	1		224
251			戌		9		諸借道附并渡世方積書			横帳	1		219
252			戌				戌年分諸頼母子懸錢			横帳	1		159
253			戌				戌九月 〆極月迄銀錢請拂			横帳	1		214
254			戌				戌夏漁方勘定帳	金子姓		横帳	1		220
255			亥		1		銀錢諸拂入辻覚			横帳	1		216
256			亥		3		往々仕法暮荒野取帳			横帳	1		218
257			亥		8	吉	鰻かよひ扣			横帳	1		133
258			亥				亥夏両組干鰯算用帳	金子長蔵		横帳	1		86

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
259			亥				亥ノ年分諸漁算用扣	かねこ		横帳	1		114
260			亥				戌九月ヨリ亥八月迄銀錢受拂扣	金子長蔵		横帳	1		213
261			亥				戌ノ九月ヨリ亥八月迄諸雑用扣	金子長蔵		横帳	1		215
262			亥				亥ノ年中頼もし覚			横帳	1		230
263					4		当子ノ夏当分諸拂覚			横帳	1		245
264					8	6	(材木伐出人足入用覚)			横帳	1		234
265							煮取干鰯算用覚 (其外あいもの類算用扣之事)	手前 彦太郎 戌吉		横帳	1		87
266							(鱮方算用覚)			横帳	1		129
267							(鰻方算用覚)			横帳	1		135
268							(鰻方算用覚)			横帳	1		136
269							頼母子銭割符帳			横帳	1		158

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
270							銀錢出入牒	金子		横帳	1	裏表紙に「大福牒」	167
271							巻貫目三十人割かた			横帳	1	横帳のうち一枚か	221
272							(入用品買賃覚)			横帳	1		222
273							(御用銀差上覚)			横帳	1		223
274							覚(諸御用金等につき)			横帳	1		225
275							覚(酒造入用につき)			横帳	1		229
276							(銀子渡方覚)			横帳	1		231
277							出店出銀覚			横帳	1		232
278							(祝儀等請取覚)			横帳	1		233
279							(材木伐出入用等)			横帳	1		237
280							貸帳(銀子貸付につき)			横帳	1		238

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
281							(酒造等算用覚)			横帳	1		240
282							覚 (罎網等諸入用覚)			横帳	1		243
283							(塩鯖買入覚)			横帳	1		244
284							覚 (諸入用につき)			横帳	1		246

解題 金子芳彦家文書

史料の概要と特色

「山口県関係史料の来歴」にも記したように、「金子芳彦家文書」は昭和 25（1950）年 9 月に採訪され、後に水産庁資料整備委員会によって購入された。その際、採訪時に寄託された史料のうちから漁業経営に関する帳簿類のみを選別し、それ以外の庄屋関係文書・中場取引関係帳簿などは購入手続きをとらなかったものと考えられる。史料群の概要を記した「文書要記」の「文書内容」欄に、採訪者の河岡武春は「金子家ハ、若干庄屋ヲヤッタコトモアリ庄屋関係文書モ若干アルガ、大敷網ソノ他ノ網ノ経営、魚市場経営、廻船、造酒、等各種ノ大経営ヲ行イ、ソノ大福帳ガ、古クハ元禄カラ残り、宝暦、明和頃カラハ大体揃ッタ形デ見ルコトガ出来ル」と記しているが、これは採訪時の金子家の史料全体を概観した上での記述であろう。

現在中央水産研究所図書資料館が収蔵する「金子芳彦家文書」は、宝暦 12（1762）年から大正 13（1924）年までの 421 点の史料で構成されている。大半の史料は近世以来金子家によって営まれた大敷網経営・水産加工品取引・魚市場経営などの経営帳簿である。経営帳簿相互の関係や経営の実態についての詳細な分析は将来に期することにして、ここでは代表的な帳簿をいくつか取り上げながら、大まかに金子家の漁業経営の様相を素描することにしたい。

1 宇田浦と金子家

宇田浦は山口県の日本海側に面し、萩市中心部から島根県に至る海岸よりの奥阿武と呼ばれる地域にある。江戸時代の宇田浦は阿武郡宇田村に属し、明治 22（1889）年に隣村の惣郷村と合併して宇田郷村^{うたごうそん}となった。昭和 30（1955）年には奈古町、福賀村と合併して阿武町^{あぶらちょう}となり現在に至っている。『阿武町史』に紹介されている貞享 3（1686）年「宇田村田畑坪付帳」によると、宇田村庄屋は又兵衛（柳井）と神吉（金子甚吉）で石高 1034 石 7 斗 4 升 1 合、そのうち宇田浦石は 27 石 7 斗 3 升 6 合、屋敷数は宇田村全体で 137 軒あり、そのうち宇田浦は 46 軒であった。『防長地下上申』（宝暦元年）や『防長風土注進案』（天保 12 年）の記載も、多少の上下はあるものの、ほぼこの数字で推移している。宝暦元（1751）年 11 月の「阿武郡宇田村石高由来境目書」（「地下上申」）には「御蔵入宇田浦庄屋 金子小四郎、同所年寄 金子甚吉」の名前が見える。江戸期の宇田村は御蔵入地、榎本氏知行所、福間氏知行所の 3 給で、金子家は御蔵入宇田浦の庄屋・年寄を勤めていた。なお甚吉の名は「金子芳彦家文書」の 18 世紀後半～19 世紀初頭の史料にも頻繁に登場するが（目録番号 1 など 29 点）、これは年代から考え、上記の貞享 3 年の史料に見える甚吉の 2 代後の別人であろう（『日置町史』の「金子家系図」参照）。また、金子家には藩主や幕府の巡検使が御国廻りの際に宿泊する本陣があり、奥阿武各村の蔵米の中継場である「中場」^{なかば}の管理も任されていたことが知られている（『防長風土注進案』）。金子家が江戸時代を通じて、宇田浦

随一の名家であったことは間違いない。

ところで、宇田浦の漁業の様子はどのようなものだったろうか。先の宝暦元年の「阿武郡宇田村石高由来境目書」には、宇田浦の漁業について「鯛・鯛・鯖・いか・鮎・あじ・鯉^{しいら}・小鯛・鯛・鮪・鮑等四季取候事」と記され、浦方惣船数 33 艘のうち 1 艘が 130 石積み、残る 32 艘が獵船と書かれている。また天保 12 年の『防長風土注進案』の宇田村の産業の項に、宇田浦からの「上り銀高」の 1 ヶ年の額として「薪・漁業・職人作料・筵縄薦^{むしろなわこも}・和布^{わかめ}その外海草・諸商人交易設利銀・萩廻り荷方船運賃」それぞれの銀高が記されている。総額は 61 貫 860 目で、そのうち漁業は 40 貫と全体のほぼ 67%を占めている。宇田浦の主な生業が漁業であったことは間違いなく、その中心的な役割を金子家が担っていたようである。

2 経営帳簿の種類

先にも記したように、総点数 421 点のうち 419 点が横帳あるいは横半帳の経営帳簿で、時代によってその種類は幾らか異なっている。大まかに言うと、江戸時代では大敷網などの網経営あるいは干鯛取引関係が中心であり、明治時代以降は魚市場経営・酒造関係が中心になっている。これは金子家の経営の変遷を、ある程度反映したものであろう。

<江戸時代の経営帳簿>

全体の 8 割が江戸時代の帳簿である。宝暦 12 (1752) 年から慶応 4 (1868) 年までの 107 年間で 255 の帳簿が作成され、種類も多岐に渡っている。年号不明の帳簿は含めていないが、それらも多くは江戸期のものと思われる。帳簿の表題がそのまま経営組織上の機能を表しているとは限らないので、帳簿組織については将来の詳細な分析に待たなければならない。ここでは特に多く現れる帳簿を中心に、その変遷について整理してみたい。

次頁の表は江戸期の「金子芳彦家文書」の帳簿をさらに大きく 3 つの時期に分け、種類別に点数を表したものである。時期の分け方は特色がはっきりするように恣意的に区切ったもので、均等割りではない。だいたい江戸時代中期、文化文政期、幕末期と考えていただきたい。また帳簿の種類も、もう少し精選整理することができるだろう。これも詳細は他日を期したい。

表を概観すると、②の文化文政期の帳簿が全体の 60%を占め種類も多い。おそらく金子家の漁業経営はこの時期に一つのピークをむかえたのであろう。帳簿は大体「大敷網算用帳」「鯛網算用帳」「漁方算用帳」「諸網仕入帳」などの網漁に関係するもの、「干鯛算用帳」「あいもの覚帳」など魚の加工流通に関係するもの、「年々算用帳」「諸貸附出帳」「萬貸帳」など金子家の経営全般に関係するものに大別できる。その中でも、大敷網漁と干鯛生産・売買に関する帳簿は特に多く、「金子芳彦家文書」の特徴とってよいだろう。

「金子芳彦家文書」年次別帳簿分類表（江戸時代）

数字は帳簿の点数

年号 西暦	大敷 網算用帳	鰯網 算用帳	鰵・鱈 等算用帳	年々 算用帳	内輪 算用覚帳	漁方 算用帳	頼母 子覚帳	たな おろし帳	諸貸 附出帳	諸貸 差引帳	萬貸 帳	干鰯 算用帳	干鰯 生鰯 附出帳	付出 帳	あい もの 覚帳	入方 出方 引調帳	諸網 仕入帳	銀銭 出入帳	そ の 他	計
①宝暦 12～文化 3 1762～1806	4	2	2	8			3	6	2	2	8						1		4	42
②文化 4～天保 8 1807～1836	26		6	8	7	8	6	6	12	8	14	23	2		6	1	3	19	155	
③天保 8～慶応 3 1837～1867				2		8	1					1	9	9	2		10	8	8	58
合計	30	2	8	18	7	16	10	12	14	10	22	24	11	9	2	6	12	11	31	255

大敷網は定置網の一種で、あらかじめ水中に立てられた垣網で回遊してくる魚を袋網に誘導して捕獲する。江戸時代の元和年間（1615～1624）に長門国の日本海側から九州の肥前に広まった「西南系大敷網」と、富山湾を中心に広まった台網などの「北陸系大敷網」があり、次第に各地で行われるようになった（『国史大辞典』二野瓶徳夫執筆）。西南系大敷網は長門国豊浦郡の湯玉浦で創設され、特に初期のものは比較的小型のものが多かった。宇田浦で大敷網がいつ用いられるようになったのか正確には分からない。「金子芳彦家文書」の大敷網関係の帳簿で最も古いものは明和 6（1769）年「大敷網算用帳」（目録番号 2-1）で、すでに 3 箇所の定置網が操業していることを伝えている。そうとう以前から定置網漁が行われていたことをうかがわせるものである。

宇田浦の大敷網漁はどのようなものだったろうか。先の「大敷網算用帳」には冒頭に「明和六丑ノ夏分算用覚」などと年・干支と漁期が記され、「今浦大敷」「元浦大敷」「中大敷」の 3 種類の網ごとに、その期の漁獲量と売上額、必要経費などを引いた網子^{おこ}と船前への割当金が記されている。これは漁期が終了した後の決算帳簿といってよいだろう。大敷網算用の帳簿は全部で 30 点あるが、いずれも同様の形式をとっている。漁期は夏で、魚種は鯖・アゴ（飛魚）・鰯など比較的小型の回遊魚である。「今浦」「元浦」は宇田浦にある二つの小浦で、それぞれが一張りずつ大敷網を立てていたであろう。「中大敷」というのは、今浦・元浦の両方から網子（大敷網に魚が入ると網子が口を閉め、網を手繰り上げて魚を追い詰め捕獲する）が 8 人ずつ参加して行われた網で、恐らく二つの網とは別に立てられ、両浦で共同運営されていたと考えられる。三つの網とも網子は 16 人、船前が 2 人の 18 人で行われ、この人数は江戸期を通じてほとんど変化しなかった。同時期に肥前国五島列島で行われていた、鮪など大型回遊魚を捕らえるための 60～70 人を要する大敷網に比べ、いくらか小振りである。なお、文化年間頃には「濱屋大敷」が加わって都合 4 網で操業されるようになった。これらの大敷網漁は恐らく幕末の嘉永年間頃までは、続けられたものと考えられる。

次に大敷網以外の網漁についてふれておきたい。天明 8（1788）年「両浦鰯網算用帳」（目録番号 9）の冒頭に「此度新鰯網取立仕御申談之事」と題する一文があって、新鰯網漁を始めるにあたっての様々な約束事を取り決めている。文の最後に今浦・元浦それぞれの代表者 4 名宛、合わせて 8 名の名が列記されており、

恐らく両浦の網子の代表であろう。天明8年の時点で鯛網の新規取立が行われたことは間違いない。下って文政元（1818）年「網方并諸商内徳銀算用帳」（目録番号62）には網ごとの売上げが記されている。それには4つの大敷網のほかに「今浦いわし網」「元浦いわし網」「今浦大網」「元浦大網」「新小網」「元浦小網」「中小網」の名が見える。すなわち文政元年の時点で、今浦・元浦合わせて大小11の網漁が行なわれていたことになる。

先述したように、干鯛の生産販売に関する帳簿が多数見られるのも「金子芳彦家文書」の特徴である。文化4（1807）年から嘉永3（1850）年まで、35点の「干鯛算用帳」「干鯛生鯛附出帳」が作成され、これらは特に上表②の文化文政期に集中している。文政元年「寅夏北組干鯛算用」（目録番号61）の冒頭に「北組いわし買元算用差引」と書かれていて、干鯛にする生鯛の「買元」と日付・値段・数量が記されている。そこには宇田浦の4つの大敷網や鯛網の他に、尾無（阿武郡）、川尻（大津郡）など他村の浦名もまじっている。なお宇田浦には北組と西組の二つの干鯛組があったようである。

以上江戸期の経営帳簿を略述してきたが、これらの網漁・干鯛売買に、金子家が具体的にどのような形で関わっていたのかは必ずしも明確ではない。これは将来の研究に待たなければならない。

< 明治時代以降の経営帳簿 >

「金子芳彦家文書」年次別帳簿分類表（明治・大正時代）

数字は帳簿の点数

明治時代以降の年号を持つ帳簿は64点ある。仮に明治時代の半ばまでとそれ以降とに分けてみた（右表）。前半期に多い帳簿は「浦方酒貸帳」で、これは金子家が酒

	浦方酒貸帳	浜買付貫通	浜覧	金銭出納簿	競売代金支払帳	競売代金取立帳	競売代金通	縄請払覚帳	諸網仕入帳	その他	計
明治2～明治21 1869～1888	13	3							1	4	21
明治22～大正13 1889～1924			2	3	15	6	4	3	1	9	43
計	13	3	2	3	15	6	4	3	2	13	64

造業を営んでいたことに関係していよう。後半期に多い帳簿は魚市場取引関係で、全体の40%にあたる25点を占める。魚市場関係の帳簿は主に「競売代金取立帳」「競売代金支払帳」の2種類がある。競売は魚市場のせりを意味する。もっとも古い競売関係の帳簿が明治37年「競売代金支払帳」（目録番号198-1）であるから、恐らくこの前後から宇田浦の魚市場を金子家が経営するようになったと考えられる。先の二つの帳簿はいずれも競売に参加する仲買人や生産者との金銭のやり取りを示したものだが、その中に「姫島網代大敷網」の記載があるのは注目される。姫島は宇田浦の対岸にある島の一つで、江戸時代は御蔵入宇田浦の支配下にあった。江戸期には「姫島大敷網」の記述は見られなかったので、明治になってから立てられた可能性が高い。明治期の大量網漁については他に史料がないので詳細はわからないが大量網漁が行われていたことは確かであろう。

以上、「金子芳彦家文書」の経営帳簿について簡単に見渡してみたが、現在金子家に収蔵されている庄屋・宇田浦中場関係の史料と合わせて、金子家の経営全体を総合的に分析することで、より宇田浦の漁業や中場の変遷が明らかとなるだろう。なお、本解題の作成にあたっては、宇田村の事情に詳しい堀伝吉氏に多くのご教示をいただいた。記して謝意を表したい。

(文責 越智信也)